平成20年度交付分

（単位：円）

区分		金額	内容
成果進行基準による振替額	運営費交付金収益	0	―成果進行基準を採用した業務は無い
	資産見返運営費交付金	0	
	資本剰余金	0	
	計	0	
期間進行基準による振替額	運営費交付金収益	0	―期間進行基準を採用した業務は無い
	資産見返運営費交付金	0	
	資本剰余金	0	
	計	0	
費用進行基準による振替額	運営費交付金収益	17,708,403	①費用進行基準を採用した業務：全ての業務 ②当該業務に関する損益等 ア．損益計算書に計上した費用の額　9,351,114,902円 ・検査業務費　8,332,646,212円 ・一般管理費　925,486,093円 ・財務費用　229,756円 ・固定資産除却損　92,752,841円 イ．自己収入を使用した費用の額　8,132,348,340円 ・検査業務費　7,214,839,999円 ・一般管理費　917,278,585円 ・財務費用　229,756円 ウ．固定資産取得額　1,480,581,209円 エ．投資その他の資産に計上した資産　0円 ③運営費交付金収益額の積算根拠 ａ．固定資産除却損の額　92,752,841円 ｂ．減価償却費の額　1,108,305,318円 9,351,114,902円(ア)－8,132,348,340円(イ)－92,752,841円(a)－1,108,305,318円(b)＝17,708,403円
	資産見返運営費交付金	1,480,581,209	
	資本剰余金	0	
	計	1,498,289,612	
会計基準第80条第3項による振替額		0	○中期目標期間最終年度ではないので該当なし
合計		1,498,289,612	

③運営費交付金債務残高の明細

（単位：円）

交付年度	運営費交付金債務残高		残高の発生理由及び収益化等の計画
19年度	費用進行基準を採用した業務にかかる分	172,819,022	○費用進行基準を採用した業務は、全ての業務である。
20年度	費用進行基準を採用した業務にかかる分	46,179,388	○費用進行基準を採用した業務は、全ての業務である。